2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月10日

上 場 会 社 名	株式会社しずおかフィナンシャルグループ	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	5831	URL	https://www.shizuoka-fg.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 取締役社長	（氏名）	柴田　久
問合せ先責任者	（役職名） 経営企画部長	（氏名）	松下　英人　　TEL　054-261-3111
半期報告書提出予定日	2026年11月26日	配当支払開始予定日	2026年12月10日

特定取引勘定設置の有無　　有
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満は切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	277,325	44.4	83,393	26.5	57,297	23.2
2026年３月期中間期	192,071	18.4	65,948	32.2	46,510	33.6

（注）包括利益　2027年３月期中間期　56,156百万円（△43.2%）　2026年３月期中間期　98,904百万円（ 584.4%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	108.34	108.33
2026年３月期中間期	85.77	85.76

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	15,670,684	1,237,824	7.9
2026年３月期	16,016,015	1,231,900	7.7

（参考）自己資本　2027年３月期中間期 1,237,033百万円　　2026年３月期 1,231,850百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	39.00	－	41.00	80.00
2027年３月期	－	54.00			
2027年３月期(予想)			－	59.00	113.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	173,000	32.8	120,000	32.6	227.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	580,129,069株	2026年３月期	580,129,069株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	53,885,746株	2026年３月期	49,578,515株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	528,862,891株	2026年３月期中間期	542,253,044株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、従業員向け株式交付信託(RS信託)が所有する当社株式を含んでおります。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当社は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第18条第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、中間会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
（３）中間連結株主資本等変動計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（重要な後発事象） …… 9

◇　2026年度　中間決算説明資料

なお、決算ハイライトは当社ホームページに掲載しております。

※　当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。なお、この説明会で使用する資料については、開催日までに当社ホームページに掲載する予定です。

・2026年11月25日（水）……機関投資家・アナリスト向け決算説明会

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の連結経営成績は以下のとおりです。

経常収益は、貸出金利息および有価証券利息配当金を中心とする資金運用収益ならびに株式等売却益の増加などにより、前年同期比852億54百万円増加し2,773億25百万円となりました。また、経常費用は、預金等利息を中心とする資金調達費用および国債等債券売却損の増加などにより、前年同期比678億9百万円増加し1,939億32百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比174億45百万円増加し833億93百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比107億87百万円増加し572億97百万円となりました。

グループの中核である株式会社静岡銀行（以下、「静岡銀行」という。）の利益は以下のとおりです。

経常収益は、前年同期比787億9百万円増加し2,462億82百万円となりました。また、経常費用は、前年同期比631億48百万円増加し1,682億1百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比155億61百万円増加し780億81百万円、中間純利益は前年同期比106億44百万円増加し541億33百万円となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

〇資産・負債・純資産の状況

当グループの当中間期末の資産は、現金預け金の減少などにより前年度末に比べ3,453億円減少し、15兆6,706億円となりました。負債につきましては、借用金の減少などにより前年度末に比べ3,512億円減少し、14兆4,328億円となりました。また、純資産は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上による利益剰余金の増加などにより、前年度末に比べ59億円増加し、1兆2,378億円となりました。

なお、グループの中核である静岡銀行の主要勘定の特徴は以下のとおりです。

〇貸出金

地域とともに成長する総合金融グループとしての責任を果たすべく、地域のお客さまに対する安定的な資金供給に取り組んでまいりました。当中間期末の貸出金残高は、個人向け貸出金の増加により前年度末に比べ919億円増加し、11兆3,478億円となりました。

〇預金等（譲渡性預金を含む）

当中間期末の預金等残高は、公共向け預金の減少などにより前年度末に比べ2,096億円減少し、12兆4,026億円となりました。

また、個人のお客さまの多様なニーズにおこたえするため、個人年金保険、投資信託などの商品を幅広く提供してまいりました。その結果、預金等を含めた個人のお客さまからの預り資産残高は、前年度末に比べ582億円増加し、9兆2,202億円となりました。

〇有価証券

当中間期末の有価証券残高は、国債の減少などにより前年度末に比べ1,732億円減少し、2兆8,939億円となりました。

有価証券につきましては、健全かつ安定的なポートフォリオの構築を図りつつ、相場動向に応じた適切な運用に努めてまいります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年８月６日に公表いたしました通期の連結業績予想について、当中間期の実績および足元の状況を踏まえ、経常利益を1,730億円（直近予想比＋60億円）、親会社株主に帰属する当期純利益を1,200億円（同＋50億円）に修正いたしました。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
現金預け金	862,461	583,387
コールローン及び買入手形	104,012	71,485
買入金銭債権	44,738	45,089
特定取引資産	10,625	9,727
金銭の信託	282,200	258,900
有価証券	2,997,542	2,823,503
貸出金	11,185,408	11,225,244
外国為替	8,754	4,293
リース債権及びリース投資資産	88,578	114,304
その他資産	319,301	397,646
有形固定資産	53,538	56,535
無形固定資産	20,990	25,051
退職給付に係る資産	24,775	25,028
繰延税金資産	4,364	4,434
支払承諾見返	62,325	80,639
貸倒引当金	△53,558	△54,542
投資損失引当金	△46	△41
資産の部合計	16,016,015	15,670,684
負債の部		
預金	12,210,042	12,040,877
譲渡性預金	176,658	147,971
コールマネー及び売渡手形	16,327	57,800
売現先勘定	405,800	441,807
債券貸借取引受入担保金	79,722	－
特定取引負債	4,588	5,493
借用金	1,480,829	1,243,477
外国為替	602	521
社債	2,000	61,500
信託勘定借	185	164
その他負債	268,608	274,756
退職給付に係る負債	2,640	3,018
役員退職慰労引当金	992	1,212
睡眠預金払戻損失引当金	573	441
偶発損失引当金	1,303	1,280
ポイント引当金	669	754
従業員株式給付引当金	185	－
特別法上の引当金	19	19
繰延税金負債	70,039	71,124
支払承諾	62,325	80,639
負債の部合計	14,784,115	14,432,860

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	40,946	34,715
利益剰余金	944,365	979,896
自己株式	△71,073	△94,029
株主資本合計	1,004,237	1,010,582
その他有価証券評価差額金	184,052	183,414
繰延ヘッジ損益	17,892	20,090
為替換算調整勘定	19,323	17,008
退職給付に係る調整累計額	6,343	5,937
その他の包括利益累計額合計	227,612	226,450
新株予約権	38	38
非支配株主持分	11	752
純資産の部合計	1,231,900	1,237,824
負債及び純資産の部合計	16,016,015	15,670,684

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
経常収益	192,071	277,325
資金運用収益	123,486	148,763
（うち貸出金利息）	84,262	99,394
（うち有価証券利息配当金）	33,761	44,583
信託報酬	1	0
役務取引等収益	45,795	54,223
特定取引収益	921	688
その他業務収益	3,232	19,337
その他経常収益	18,634	54,311
経常費用	126,123	193,932
資金調達費用	42,557	49,642
（うち預金利息）	24,288	31,367
役務取引等費用	19,412	22,607
その他業務費用	6,339	58,254
営業経費	52,619	55,968
その他経常費用	5,194	7,458
経常利益	65,948	83,393
特別利益	3,066	0
固定資産処分益	327	0
負ののれん発生益	2,738	－
特別損失	3,759	629
固定資産処分損	82	175
減損損失	2,308	454
段階取得に係る差損	1,369	－
税金等調整前中間純利益	65,254	82,764
法人税、住民税及び事業税	18,615	24,865
法人税等調整額	129	581
法人税等合計	18,745	25,446
中間純利益	46,509	57,317
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△1	20
親会社株主に帰属する中間純利益	46,510	57,297

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	46,509	57,317
その他の包括利益	52,395	△1,161
その他有価証券評価差額金	46,965	△509
繰延ヘッジ損益	4,444	2,414
為替換算調整勘定	1,046	△2,159
退職給付に係る調整額	△115	△406
持分法適用会社に対する持分相当額	54	△501
中間包括利益	98,904	56,156
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	98,906	56,136
非支配株主に係る中間包括利益	△1	20

（３）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2025年４月１日　至 2025年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	40,861	894,055	△41,756	983,161
当中間期変動額					
剰余金の配当			△18,990		△18,990
親会社株主に帰属する中間純利益			46,510		46,510
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		84		683	768
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	84	27,520	683	28,287
当中間期末残高	90,000	40,946	921,575	△41,072	1,011,448

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	163,223	10,388	8,841	1,245	183,698	86	8	1,166,953
当中間期変動額								
剰余金の配当								△18,990
親会社株主に帰属する中間純利益								46,510
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								768
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	46,946	4,509	1,054	△115	52,395	△47	△1	52,346
当中間期変動額合計	46,946	4,509	1,054	△115	52,395	△47	△1	80,634
当中間期末残高	210,170	14,897	9,896	1,129	236,094	38	6	1,247,588

当中間連結会計期間(自 2026年４月１日　至 2026年９月30日)

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	40,946	944,365	△71,073	1,004,237
当中間期変動額					
剰余金の配当			△21,766		△21,766
親会社株主に帰属する中間純利益			57,297		57,297
自己株式の取得				△31,452	△31,452
自己株式の処分		△6,230		8,496	2,266
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	△6,230	35,531	△22,955	6,345
当中間期末残高	90,000	34,715	979,896	△94,029	1,010,582

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	184,052	17,892	19,323	6,343	227,612	38	11	1,231,900
当中間期変動額								
剰余金の配当								△21,766
親会社株主に帰属する中間純利益								57,297
自己株式の取得								△31,452
自己株式の処分								2,266
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△637	2,197	△2,315	△406	△1,161	－	740	△420
当中間期変動額合計	△637	2,197	△2,315	△406	△1,161	－	740	5,924
当中間期末残高	183,414	20,090	17,008	5,937	226,450	38	752	1,237,824

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

自己株式の取得

当社は、2026年11月10日開催の取締役会において、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得について次のとおり決議いたしました。

１	取得対象株式の種類	当社普通株式
２	取得する株式の総数	4,000千株（上限）
３	株式の取得価額の総額	10,000百万円（上限）
４	取得期間	2026年11月13日から2026年12月23日